

スル事で出来サトヘテル。幾回調査ハ辯護團ニシテセキハ想  
組合ニ蘇東ナセヤバセテス。又々宣傳又ハニセヨリモ調査マ  
ハ調査セ必要ニセビモセヒテル。幾回調査マスルニハ音響團  
ハセラニ付裏頭七言モ従ヘテハ聞ニシテモナト。又モ音響團計  
モモル次ノ悲劇ナ坐活モ従ヘリニハ付裏頭七言モ従テセヤカ  
モ善説ナセヤハセニシ。又モハ音響團ハ悲劇ナ坐活ミヨリ既  
次セラニハ容易ニ資本家モ辯護セス事で出来サト既ムハ薄シト辯護  
又既スル事で出来サトスイトナニ領モ母ムハ強志ハ既チ辯護ハ  
辯護團八百モテベテチ既ムニハモ輿論ニ拘ヘル。又リニ其ヘ  
淇ヘ既ヘテハ既ムニハ資本家ハ自立ハ會擴ハ實體ハニセテル。實體入ハ  
トキヘ既ニハ資本家ハ自立ハ會擴ハ實體ハニセテル。實體入ハ  
計既ヘテハ幾回調査ニ類トモハ既ムニ調査半落キセテル。又モ  
「既ムハ既志ニ既モ調査半端モナヤモチムニモ半端ニ類トモハ自

### 岡島千秋（大調查局）

財團法人協調會大阪支所

#### 目アル、労働調査ノ實行方法ハ次ノ如シ

一、前提トシテ繼續事業アル組合（又ハ支部）ノ機關トハ別ニ  
工場内職別係内ニ調査委員會ヲ組織シテ個々ノ工場特有ノ方  
法デ行フ

二、調査ノ結果ヲ本部調査部ニ送リ本部調査部ハソレヲ適宜組合  
ニ報導スル

三、總同盟所屬組合ノ存在ナキ工場ハ近接地ノ組合ガ個人關係其  
他適宜ノ方法ニ依ツテ行ヒ其ノ結果ヲ本部調査部ニ送リ調査  
部ハ更ニ同一産業各組合ニソレヲ報導スル」

該件ハ大多數ヲ以テ可決シタ。

#### ◎ S M U 認容ノ件（神戸聯合會）

奥田宗太郎（神戸合同）

「昨年ノ大會ニ於テ我ガ神戸聯合會ハコノ件ヲ提案シタ其ノ際大  
阪ノ金正君ハサラリーマンハ我々ノ敵ダト云ツテ反對サレタ、關